

学校だより



稲荷台

令和5年9月29日

10月号

横浜市立稲荷台小学校

暑かった9月

校長 中山 正之

9月も暑い日が続きました。学校では暑さ対策をして子ども達が夏休み明けの学習を行えるように準備を進めてきましたが、8月に予定していたエアコン故障の修理が間に合わず、さらに学校が始まった途端に別の故障も発生し、不完全なまま授業を開始せざるを得ませんでした。そのため、2年生2クラス、3年生2クラス、4年1組、5年1組の合計6クラスが、エアコンの使える特別教室に場所を変えて授業を行わなくてはなりませんでした。子ども達にはとても不便をかけてしまいました。また、保護者の皆様にもご心配をおかけいたしました。この場を借りてお詫びをいたします。申し訳ございませんでした。現在は修理も終わり、通常通り教室での学習を行っています。これから季節は徐々に涼しくなっていきますが、9月25日からは運動会練習も始まっています。子ども達の体調管理は引き続き気を付けていきます。

さて、9月12・13日に5年生が富士宿泊体験学習に出かけました。一日目は鳴沢氷穴見学、青木ヶ原樹海散策を行い、宿泊場所の国立中央青少年交流の家に向かいました。この日は朝7時過ぎに学校を出発するころからすでに暑く、御殿場周辺はどうかと心配でしたが、訪れた場所はどこも富士山の麓で標高が高く、比較的しのぎやすい気候でした。鳴沢氷穴は真夏でも氷が溶けない場所だけあって、涼しさを通り越して寒さを感じるほどでした。交流の家も心配するほどの暑さではなく、昼間の活動やキャンプファイヤーを存分に楽しむことができました。

続く二日目もお天気が良く、暑くなりました。この日向かった馬飼野（まかいの）牧場は高原にあるのですが、日差しは強烈でした。ここでは全員が手作業でアイスクリームを作りました。15分間容器をひたすら転がして完成させたアイスクリームは、暑さを忘れるほどのおいしさでした。充実した二日間の活動を終え、子ども達は皆成長して帰ってきました。一人ひとりが学年目標の「ONE TEAM」に向けて、また新たな気持ちで進んでほしいと思います。

後期を迎える10月は学校や地域で多くの行事が予定されています。10月7日（土）には地域の福祉団体が集まる「福祉フェスタ」が「生活創造空間にし」で開催されます。この催しには本校の6年生がボランティアとして参加します。翌8日（日）は第3地区の健民祭が本校の校庭と体育館で行われます。地域の皆様の健康増進を図る行事です。ご家族で参加されてはいかがでしょうか。

学校では10月21日（土）に運動会を行います。今年は紅白分けがあり、得点種目を設けます。全員参加は徒競走と団体演技、そして全校競技（大玉送り）が再開されます。代表者による紅白リレーと応援団もメンバーが決まりつつあります。各学年の練習も始まっています。子ども達一人ひとりが目標を持ち、努力する姿を教職員全体で支えていきます。保護者の皆様もご協力いただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。